

1 本会議審議経過

○平成22年10月1日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

元議員多田省吾君逝去につき哀悼の件

本件は、議長から既に弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

内閣委員長	柳澤	光美君
外交防衛委員長	田中	直紀君
文教科学委員長	水落	敏栄君
経済産業委員長	藤原	正司君
国土交通委員長	牧野	たかお君
環境委員長	山谷	えり子君
国家基本政策委員長	溝手	顕正君
決算委員長	神本	美恵子君
行政監視委員長	伊達	忠一君
懲罰委員長	松村	龍二君

日程第2 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	松井	孝治君
総務委員長	那谷屋	正義君
外交防衛委員長	佐藤	公治君
文教科学委員長	二之湯	智君
厚生労働委員長	津田	弥太郎君
農林水産委員長	主濱	了君
経済産業委員長	柳澤	光美君
国土交通委員長	小泉	昭男君
環境委員長	北川	イッセイ君
国家基本政策委員長	鴻池	祥肇君
予算委員長	前田	武志君
決算委員長	鶴保	庸介君
行政監視委員長	末松	信介君
懲罰委員長	大石	尚子君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策**

特別委員会、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題**

に関する特別委員会、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**、消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員25名から成る**消費者問題に関する特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時10分

再開 午後3時1分

日程第3 会期の件

本件は、全会一致をもって64日間とすることに決した。

日程第4 国務大臣の演説に関する件

菅内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後3時28分

○平成22年10月7日(木)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

小坂憲次君、郡司彰君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午後0時15分

○平成22年10月8日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

山口那津男君、水野賢一君、岩本司君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午後0時8分

再開 午後1時16分

休憩前に引き続き、岸信夫君、片山さつき君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員鴻池祥肇君、同予備員平山幸司君、裁判官訴追委員ツルネンマルテイ君、衛藤晟一君、山本一太君、同予備員牧山ひろえ君、梅村聡君、外山斎君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室会議予備議員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、次のとおり各種委員を指名し、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等の職務を行う順序を決定した。

各種委員の選任

裁判官弾劾裁判所裁判員

平山 幸司君
前川 清成君
岩城 光英君
衛藤 晟一君
世耕 弘成君
草川 昭三君

同予備員

森 まさこ君 (第2順位)
桜内 文城君 (第4順位)

裁判官訴追委員

大久保 勉君
川上 義博君
中村 哲治君
牧山 ひろえ君
愛知 治郎君
岡田 広君
金子 原二郎君
宮沢 洋一君
荒木 清寛君

同予備員

藤井 基之君 (第2順位)
魚住 裕一郎君 (第3順位)
江口 克彦君 (第4順位)
上野 ひろし君 (第5順位)

皇室会議予備議員

中曽根 弘文君 (第2順位)

皇室経済会議予備議員

加賀谷 健君 (第1順位)
小坂 憲次君 (第2順位)

検察官適格審査会委員

森 ゆうこ君
松村 龍二君

同予備委員

藤末 健三君 (森ゆうこ君の予備委員)
松山 政司君 (松村龍二君の予備委員)

日本ユネスコ国内委員会委員

梅村 聡君
大河原 雅子君
橋本 聖子君

国土審議会委員

加藤 敏幸君
室井 邦彦君
山本 一太君
脇 雅史君

国土開発幹線自動車道建設会議委員

輿石 東君
溝手 顕正君
山崎 正昭君

各種委員の順位変更

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員

友近 聡朗君 (第2順位を第1順位に変更)
加藤 修一君 (第4順位を第3順位に変更)

裁判官訴追委員予備員

松浦 大悟君 (第2順位を第1順位に変更)

散会 午後3時4分

○平成22年10月22日(金)

開会 午前10時1分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員自見庄三郎君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員自見庄三郎君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

輿石東君は、祝辞を述べた。

自見庄三郎君は、謝辞を述べた。

次いで、議長発議により、国会議員として在職24年に達した前議員山下八洲夫君、広中和歌子君、青木幹雄君、千葉景子君を院議をもって表彰することに決した。

日程第1 平成二十二年四月以降において発生が確認された口蹄疫に起因して生じた事態に対処するための手当金等についての所得税及び法人税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 平成二十二年四月以降において発生が確認された口蹄疫に起因して生じた事態に対処するための手当金等についての個人の道府県民税及び市町村民税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時24分

○平成22年10月29日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律案（内閣提出）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票

をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 外国為替及び外国貿易法第十条第二項の規定に基づき、北朝鮮を仕向地とする貨物の輸出及び北朝鮮を原産地又は船積地域とする貨物の輸入につき承認義務を課する等の措置を講じたことについて承認を求めるの件

本件は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

散会 午前10時9分

○平成22年11月2日(火)

開会 午後1時31分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

野田財務大臣は、財政について演説をした。国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後1時38分

○平成22年11月4日(木)

開会 午後3時31分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

野上浩太郎君、舟山康江君、長沢広明君、江口克彦君は、それぞれ質疑をした。議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後5時49分

○平成22年11月12日(金)

開会 午前10時1分

調査会設置の件

本件は、議長発議により、国際問題、地球環境問題及び食糧問題に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**国際・地球環境・食糧問題に関する調査会**、国民生活・経済・社会保障に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**国民生活・経済・社会保障に関する調査会**、共生社会・地域活性化に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る

共生社会・地域活性化に関する調査会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、調査会委員を指名した。

日程第1 保険業法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（第174回国会内閣提出、第176回国会衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 地域における多様な主体の連携による生物の多様性の保全のための活動の促進等に関する法律案（内閣提出）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時10分

○平成22年11月17日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（A P E C首脳会議に関する報告について）

本件は、菅内閣総理大臣から報告があった後、今野東君、浜田和幸君、横山信一君、小熊慎司君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案（第174回国会内閣提出、第176回国会衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時48分

○平成22年11月26日(金)

開会 午後5時51分

北朝鮮の韓国・大延坪島砲撃に関する決議案（鈴木政二君外10名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を

省略し、日程に追加して議題とすることに決し、鈴木政二君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

菅内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

平成二十二年度一般会計補正予算（第1号）

平成二十二年度特別会計補正予算（特第1号）

平成二十二年度政府関係機関補正予算（機第1号）

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成114、反対125にて否決された。

日程第1 農林漁業者等による農林漁業の六次産業化の促進に関する法律案（第174回国会内閣提出、第176回国会衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対1にて可決された。

日程第2 一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 特別職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 国家公務員の育児休業等に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

放送法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

高度テレビジョン放送施設整備促進臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上6案（第4ないし第6の議案は日程に追加）は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、日程第2及び第3に対する討論の後、押しボタン式投票

をもって採決の結果、日程第2及び日程追加の第4の議案は賛成135、反対102にて可決、日程第3は賛成141、反対97にて可決、日程第4及び日程追加の第6の議案は賛成238、反対0にて全会一致をもって可決、日程追加の第5の議案は賛成232、反対6にて可決された。

日程第5 防衛省の職員の給与等に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成134、反対103にて可決された。

日程第6 裁判官の報酬等に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第7 検察官の俸給等に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第8 裁判所法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上3案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、日程第8に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6及び第7は賛成135、反対103にて可決、日程第8は賛成224、反対11にて可決された。

国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

国会議員の秘書の給与等に関する法律等の一部を改正する法律案(衆議院提出)

国会職員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

国会職員法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上4案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成140、反対97にて可決、第2の議案は賛成135、反対102にて可決、第3の議案は賛成235、反対0にて全会一致をもって可決、第4の議案は賛成231、反対6にて可決された。

休憩 午後7時34分

再開 午後8時6分

議長は、衆議院から、平成二十二年度一般会計補正予算(第1号)外2案について国会法第85条第1項の規定により、両院協議会を求められた旨報告した。

平成二十二年度一般会計補正予算(第1号)外二件両院協議会の協議委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、協議委員を指名した。

休憩 午後8時8分

再開 午後10時11分

平成二十二年度一般会計補正予算(第1号)外二件両院協議会参議院協議委員議長報告

本件は、協議委員議長林芳正君から両院協議会において成案を得なかつた旨の報告があつた。

国務大臣仙谷由人君問責決議案(森まさこ君外9名発議)(委員会審査省略要求事件)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、森まさこ君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成127、反対111にて可決された。

国土交通大臣馬淵澄夫君問責決議案(牧野たかお君外7名発議)(委員会審査省略要求事件)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、牧野たかお君から趣旨説明があつた後、討論があつた。

議長は、本日は延会することとし、次会は、明27日午前0時10分より開会する旨を宣告した。

延会 午後11時27分

○平成22年11月27日(土)

開会 午前0時11分

日程第1 国土交通大臣馬淵澄夫君問責決議案(牧野たかお君外7名発議)(前会の続)

本案は、前会に引き続き議題とした後、討論があつて、本院規則第138条に基づく要

求により、記名投票をもって採決の結果、賛成126、反対111にて可決された。

散会 午前0時38分

○平成22年12月3日(金)

開会 午後0時2分

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

食品安全委員会委員に熊谷進君、証券取引等監視委員会委員長に佐渡賢一君、

預金保険機構理事に新堀敏彦君を任命することに賛成230、反対5にて同意することに決し、

公正取引委員会委員に細川清君、宇宙開発委員会委員に河内山治朗君を任命することに賛成150、反対84にて同意することに決し、

証券取引等監視委員会委員に吉田正之君、福田眞也君、

運輸安全委員会委員に田村貞雄君、小豆澤照男君、松本陽君、富井規雄君、岡村美好君、

総合科学技術会議議員に相澤益男君、奥村直樹君、今榮東洋子君、

預金保険機構理事に軍司育雄君、電気通信事業紛争処理委員会委員に山本和彦君、尾畑裕君、坂庭好一君、各務洋子君、淵上玲子君、

日本放送協会経営委員会委員に井原理代君、大滝精一君、石原進君、

中央更生保護審査会委員に志村洋子君、中央労働委員会公益委員に菅野和夫君、都築弘君、山本眞弓君、岩村正彦君、春日偉知郎君、鹿野菜穂子君、柴田和史君、諏訪康雄君、仁田道夫君、野崎薫子君、坂東規子君、鎌田耕一君、藤重由美子君、中窪裕也君、島田陽一君、

公害健康被害補償不服審査会委員に榊井成夫君を任命することに賛成233、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

総合科学技術会議議員に白石隆君、預金保険機構理事長に田邊昌徳君、電波監理審議会委員に前田忠昭君、

公安審査委員会委員に板澤幸雄君、運輸審議会委員に大屋則之君、廻洋子君を任命することに賛成229、反対6にて同意することに決し、

公安審査委員会委員に川野辺充子君を任命することに賛成224、反対11にて同意することに決した。

障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対11にて可決された。

原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対20にて可決された。

国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

腎疾患総合対策の早期確立に関する請願外22件の請願

以上の請願は、日程に追加し、厚生労働委員長及び沖縄及び北方問題に関する特別委員長の報告を省略し、全会一致をもって両委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、総務委員会の郵政民営化の確実な推進のための日本郵政株式会社、郵便貯金銀行及び郵便保険会社の株式の処分の停止等に関する法律を廃止する等の法律案(参第4号)、外交防衛委員会のインド洋にお

けるテロ対策海上阻止活動及び海賊行為等
対処活動に対する補給支援活動の実施に関
する特別措置法案(参第1号)及び防衛施設
周辺の生活環境の整備等に関する法律の一
部を改正する法律案(第174回国会閣法第27
号)並びに厚生労働委員会の独立行政法人
雇用・能力開発機構法を廃止する法律案
(閣法第9号)及び国民年金及び企業年金等
による高齢期における所得の確保を支援す
るための国民年金法等の一部を改正する法
律案(第174回国会閣法第41号)について
委員会の審査を閉会中も継続することに決
し、次の案件について委員会及び調査会の
審査及び調査を閉会中も継続することに全
会一致をもって決した。

内閣委員会

- 一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

- 一、行政制度、公務員制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

- 一、民事訴訟法及び民事保全法の一部を改正する法律案(閣法第8号)
- 一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

- 一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

- 一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

- 一、展覧会における美術品損害の補償に関する法律案(閣法第14号)
- 一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

- 一、子宮頸がん予防措置の実施の推進に関する法律案(参第3号)
- 一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に

関する調査

国土交通委員会

- 一、日本国有鉄道清算事業団の債務等の処理に関する法律等の一部を改正する法律案(参第6号)
- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、環境影響評価法の一部を改正する法律案(第174回国会閣法第55号)
- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、平成二十年度一般会計歳入歳出決算、平成二十年度特別会計歳入歳出決算、平成二十年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二十年度政府関係機関決算書

- 一、平成二十年度国有財産増減及び現在額総計算書

- 一、平成二十年度国有財産無償貸付状況総計算書

- 一、平成二十年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(第173回国会提出)

- 一、平成二十年度特別会計予算総則第七条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書(第173回国会提出)

- 一、平成二十年度決算調整資金からの歳入組入れに関する調書(第173回国会提出)

- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査
- 沖縄及び北方問題に関する特別委員会

一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査

政府開発援助等に関する特別委員会

一、政府開発援助等に関する調査

消費者問題に関する特別委員会

一、消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査

国際・地球環境・食糧問題に関する調査会

一、国際問題、地球環境問題及び食糧問題に関する調査

国民生活・経済・社会保障に関する調査会

一、国民生活・経済・社会保障に関する調査

共生社会・地域活性化に関する調査会

一、共生社会・地域活性化に関する調査

事務総長辞任の件

本件は、小幡幹雄君の辞任を許可することに決した。

事務総長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は橋本雅史君を指名した。

議長は、今国会の議事を終了するに当たりあいさつをした。

休憩 午後0時28分

再開するに至らなかった。